

# 活動情報



第27号



## 飯塚地域アグリスクール(飯塚AS)開校！

ー関係機関一体となって就農をサポートー

令和7年9月、関係機関で構成される飯塚地域担い手・産地育成総合支援協議会（事務局：飯塚普及指導センター）が県の農業研修機関の認定を受けました。これは、飯塚地域の農業の担い手を育成確保するために、2年前から関係機関と協議を重ね設立に至ったものです。

当研修機関は飯塚地域アグリスクール（飯塚AS）と名付けられ、「就農準備資金」の受給が可能で、先進農家での実地研修と関係機関の座学研修に加え、就農のための事業活用等、関係機関の手厚い支援を受けることができます。また、研修品目は地域農業の状況や振興方針を踏まえ「イチゴ」と「花き類」となっています。

なお、研修生は飯塚地域の4市3町（直方市、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町）の就農希望者を対象にしており、現在令和7年度の研修生を募集しています。

普及指導センターは、今後も関係機関と協力して地域農業を支える担い手の育成確保を支援します。

飯塚地域で農業したいあなた！集まれ！  
**飯塚地域アグリスクール  
(飯塚AS) 開校！！**  
令和7年度募集チラシ

**point 1** 農業を学べる学校です。  
若手の飯塚地域の農業の担い手を育成する専門の研修機関です。市町、JA、農、関係機関が連携していますので、手厚い支援、指導を受けることができます。

**point 2** 研修品目はイチゴと花です。  
研修機関で学ぶことができるのは、「イチゴ」と「花き類」です。研修期間は原則2年制です。研修先の農家さんのもとで技術を学んでいただきます。受講料は無料です。

**point 3** 研修助成金の申請可能  
国が実施する「**就農準備資金**」に対応する認定研修機関です。一定の条件を満たす方は、国より年間150万円の助成が受けられます。

**point 4** 研修生の要件は？  
詳細な受給要件は取扱説明書ですが、得ようとするのは農業経営者として生きていく「**覚悟**」と「**意欲**」、そして農村社会で生活する「**コミュニケーション能力**」です！

詳しくは裏面をご覧ください

飯塚地域担い手・産地育成総合支援協議会  
問合せ先：飯塚普及指導センター  
TEL 0948-23-4154

申込から研修開始までのスケジュール(令和7年度)

月	11月	12月	1月	2月	3月
申込内容		申し込み 体験研修	受講可否決定	研修開始	

**申し込み** 研修の要件(下記参照)を満たした方は、就農予定市町に申込書を提出する。(年2回受付ます)

**体験研修** : 申込者は、希望品目の体験研修を1週間程度体験する。

**受講可否決定** : 受講審査会に出席し、審査員と面談を行う。面談後、受講の可否が決定する。

**研修開始** : 受講決定者は受入農家の元で研修を開始する。(原則2年間)

**研修生への留意事項、主な審査要件です！**  
※詳細は飯塚ASに確認を。就農準備資金は別途要件があります。

チェック	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
主な審査項目	就農準備資金が0歳未満です	研修中は常勤の仕事はしません	農地等の取得申込があります	自動車の免許保持です	研修中の怪我に備えて、傷害保険に入ります	就農できなくても自己責任の覚悟があります	研修先の農家さんとの連携に協力します	研修生は農業等の指導に従い、研修を最後まで行います！	農村社会のコミュニケーションスキルを大事にします！	飯塚ASへ協力します	飯塚地域内で就農します

※ 飯塚地域とは、直方市、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町を示します。

飯塚地域アグリス쿨の募集チラシ